

にしお 市議会だより

～あなたの気づきが明日のNISHIOをつくる～

8

2024

月号

No.155

〔編集・発行〕
西尾市議会
〒445-8501
愛知県西尾市寄住町下田22
TEL:0563-65-2182(直通)



6月定例会を6月3日から6月25日まで23日間の会期で開催しました。
6月4日、5日、6日には、16人の議員が市政について一般質問をしました。
また、6月25日には議会人事も行われ、市議会の新体制が決定しました。

表紙に掲載する写真を
募集しています！
詳しくは16ページを
ご覧ください。

CONTENTS

西尾市議会新体制 2
一般質問 4
議会報告会開催 12
議会活動 13

審議結果 14
編集室 15
お知らせ 16

にしお市議会だよりは
西尾市役所ホームページ
でも見るができます。



西尾市議会 新体制



●副議長
青山 繁



●議長
永山 英人

西尾市議会6月定例会において
議会人事が行われ、議長に永山英
人氏、副議長に青山 繁氏が選出
されました。

また、議会選出監査委員には、
黒辺一彦氏の選任が同意されたほ
か、委員長、副委員長をはじめと
する各委員会の委員も決定しまし
た。

西尾市議会の新体制が決まりました

【議長、副議長 就任あいさつ】

市民の皆様におかれましては、日頃から市議会に對しまして、
格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

私たちは、去る6月定例会におきまして、議員各位のご推挙
により、議長、副議長に就任いたしました。光栄に存じますと
ともに、職責の重さを痛感し、身が引き締まる思いでございます。
西尾市議会は歴史と伝統を重んじるとともに、社会の変化に對
応していく姿勢を基盤とし、着実に歩み続けてまいりました。

今年1月に起きた能登半島地震から半年が過ぎようとして
いますが、いまだに日常生活を取り戻せていない方々が多くみえ
ます。本市においても南海トラフ地震や異常気象等に対応でき
る防災・減災対策は喫緊の課題です。

さらに、広域ごみ処理施設の整備事業や生涯学習センター
（仮称）の建設計画、小学校プールの全体計画、放課後児童ク
ラブ業務の一部民間委託等、山積する課題に對して、市議会とし
ても鋭意取り組んでいかなければなりません。

二元代表制の一翼を担い、市民の皆様の声が届く市議会、開か
れた議会運営に努めてまいります。

今後とも市議会に對し、格別のご理解とご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

◎委員長 ○副委員長 敬称略

愛知県後期高齢者 医療広域連合議会	西尾市土地開発公社	会派党代表者	広報委員会	政治倫理審査会
永山 英人	理事 中根 文彦 藤井 基章 神谷 雅一郎 松井 晋一郎 牧野 次郎 筒井 登 監事 本郷 照代	中根 志信 磯部 雅弘 大河内 博之 大神 谷章 前田 修 稲垣 夫 神谷 二 鈴木 子	◎ 青山 繁 ○ 前田 修 佐々木 映美 中村 直行 中根 文彦 中根 志信 中黒 一彦 大塚 美子 本郷 久美 神谷 雅章	◎ 鈴木 規子 ○ 大河内 博之 大牧 一夫 藤井 基隆 松崎 隆治 前田 修夫 稲垣 夫二 神谷 一庄



西尾市議会 新体制

議会運営委員会

所管事項

議会運営や会議規則、委員会条例及び議長の諮問などに関する事項

◎ 鈴木 正章
○ 磯部 雅弘
福西 根志
中松 崎隆
稲垣 一夫
神谷 庄二
鈴木 規子

オブザーバー

牧野 次郎
大河内博之



● 議会選出監査委員
黒辺 一彦

企画総務委員会

所管事項

総合政策部、総務部、資産経営局、危機管理局、会計課、議会事務局、監査委員事務局、消防本部の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項



◎中村 直行



○磯部 雅弘



杉浦 功記



福西 章人



渡辺 信行



永山 英人



稲垣 一夫



筒井 登

厚生環境委員会

所管事項

健康福祉部、環境部、市民病院の所管に属する事項



◎中根 文彦



○大塚久美子



佐々木映美



黒辺 一彦



青山 繁



松崎 隆治



鈴木 正章



神谷 庄二

文教交流委員会

所管事項

子ども部、交流共創部、教育委員会の所管に属する事項



◎中村 眞一



○小林 孝幸



藤井 基夫



本郷 照代



神谷 雅章



牧野 次郎



鈴木 規子

経済建設委員会

所管事項

市民部、産業部、建設部、都市整備部、上下水道部の所管に属する事項



◎松井晋一郎



○牧 一心



山本 道代



中根 志信



犬飼 勝博



大河内博之



前田 修

一般質問 Q & A



新政令和
渡辺 信行
議員



詳細は
スマホで
チェック!



西尾市民病院の状況と将来計画は

Q 赤字経営となっている理由はどのようなか。

A 救急医療などの不採算事業を抱えていることや、複数の診療科で常勤医師が不足していることで、手術や入院を受入れできずに収益を上げられていないことである。

Q 医師が不足している診療科はどのようなか。また、医師不足の対策はどのようなか。

A 脳神経内科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、小児科、放射線科等が不足している。対策は、大学医局への医師派遣依頼をはじめ、県へ地域枠医師の配置依頼、医師紹介会社を通しての転職希望者の採用検討など継続的な取組を行っていく。

Q 患者数の推移はどのようなか。

A コロナ禍前の元年度と令和5年度を比べると、入院では5.2%の増、外来は5.6%の減となっている。建設後34年経過しているが、建物の安全性は確保されているか。

A 事後保全型管理で異常等が確認された際には、必要な修繕を行っているため、安全性は確保されている。

Q 十分な検査や治療ができる設備になっているか。

A 新規の購入や更新を行っており、十分な検査や治療ができる体制を維持している。最先端医療のための設備導入も検討している。

Q 病床数は新築当時から順次減少し、現在は321床であるが適正か。

A 感染症対策などによる個室化やスタッフルームへの変更などにより減少したが、適正と判断している。

Q 市民病院のあるべき姿と将来に向けた計画の策定はどのようなか。

A 救急医療や災害医療の拠点として地域に欠かすことのできない施設と認識している。経営改善・診療機能の強化は、今後手を緩めず実行していく。また、急性期病院としての存在価値を高め、この地域で医療の最後の砦として必要とされる病院であり続けられるよう努めるとともに、市民病院経営強化プランにおいて将来を見据えた新病院建設に向けて、しっかりと取り組んでいく。



無所属
犬飼 勝博
議員



詳細は
スマホで
チェック!



安全・安心・快適に暮らせるまちづくりに向けて

Q 市内在住の外国人に対する災害時などの情報発信力を強化するため、西尾市LINE公式アカウントの多言語化に取り組む必要があると考えるが、どのようなか。

A 北海道札幌市や沖縄県那覇市などが自動翻訳による多言語配信を行っているので、状況を調査して導入に向けて前向きに検討していく。

Q 市民の方が快適に駐輪場を利用するため、ふれんどバス駐輪場の放置自転車・のりこぎの定期的な実施が必要があると考え、どのようなか。

A 放置自転車の情報提供を受けてからではなく、定期的に放置自転車の調査及び撤去を実施していく。

中小企業振興基本条例の制定を

Q 中小企業振興基本条例の制定時期と周知方法は、どのようなか。

A 中小企業振興基本条例は令和7

年1月1日の施行を目標として、12月議会に議案として提出予定。議会で議決後に、市ホームページに掲載し、公式LINEやプレスリリースを行い周知を図っていく。

職員の働きやすい環境づくりを

Q 職員が安心して働ける環境づくりに向け、カスタマーハラスメント防止条例の制定が必要と考えるがどのようなか。

A 職員に限らず、社会的な課題として認識していることから、市内企業等で働く皆さんが安心して働ける環境づくりのため、前向きに調査・研究していく。

Q 選択的週休3日制導入は、職場の魅力を高めて優秀な人材確保につながるなど大きな効果が期待できるため、導入をするべきと考えるがどのようなか。

A 職員アンケートを実施し、職員の意向を確認するとともに、先行自治体の運用方法などについて聞き取りを行い、導入を検討していく。

一般質問 Q & A



西尾みらい
磯部 雅弘
議員



詳細は
スマホで
チェック!



学校図書館の在り方を考える

Q 「適度な読書」を習慣化することは、小・中学生にとって必要と考えるが、教育長の考えはいかがか。

A 読書量と学力に相関関係があることは確かである。子どもたちが優れた文章を読み、その論理性やものの見方、日本語の美しさを体感することは、人格形成に大きく寄与するものである。子どもたちに、良質な豊かな読書習慣を身につけさせるようにこれからも指導していく。

Q 学校図書館の役割を含めた在り方についての考えはいかがか。

A 子どもたちに「豊かな心や情操」と「ものの見方や興味関心」を育むことを中心に据えることである。学習指導要領の下「知と情」のバランスを保つため、ICT教育が進展するほど、その対極としての「心の教育」の重要性が増していく。学校図書館は、そのための大きな役割を担っていると考えている。

市立図書館(本館)と分館の在り方とこれから

Q 市立図書館は、読書通帳、電子図書館、電子雑誌、Web予約、ブックスタート事業、レファレンスサービス、寄贈本の活用、幼稚園・保育園、義務教育諸学校への配本サービス、市民へのリサイクル本の提供等、いろいろなありがたいサービスを実施している。それに加え、市民の「知」の交流拠点として、これからの図書館についてどう考えるか。

A 読書については人づくりを含め、大きな役割がある。特に幼少期の読書の大切さは重要である。まちづくりの面で考えると、図書館はこうでなければいけないという既存の考えがあるが、時代の流れの考えをどう取り込み、両立させていくかが重要である。今までの本市の図書館は、受け身であった。これからは、タブーを設けるだけでなく、柔軟性をもって、もっと積極的に打ち出していきたい。



自民隆盛会
永山 英人
議員



詳細は
スマホで
チェック!



幡豆地区の市街化区域と市街化調整区域は

Q 幡豆地区には家が建てられない市街化調整区域が多いが、その要因は何か。市街化区域と市街化調整区域の面積や割合はどのようなか。

A 幡豆地区の都市計画法上の区域区分は、昭和45年に当時の土地利用状況などを基に愛知県によって決定された。市街化調整区域が多い理由は地区面積に対しての山林の割合が高いことや開発計画等がほとんど無かったためである。面積の割合は、地区面積2619分のうち市街化区域が220分の約8%、市街化調整区域が2399分の約92%となっている。

Q 市街化区域と市街化調整区域の法律上及び税制上の違いや特徴は。

A 市街化区域は既に市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先かつ計画的に市街化を図るべき区域で、市街化調整区域は市街化を抑制すべき区域とされ、原則、住

宅や商業施設を建てることのできる区域となる。

税制上の違いや特徴は、市街化区域には都市計画税が課税され、市街化調整区域には課税されない。市街化区域の土地については、その利用制限や利用価値から路線価は高くなり、固定資産税評価額や税額も高くなる。

Q 市街化区域になると、一般的にどのくらい高くなるか。

A 一般的な宅地が市街化区域になった場合、新たに都市計画税が課税され、おおむね1.5倍から2.5倍程度の税額になる。市街化調整区域の一般的な農地が市街化区域になった場合、新たに都市計画税が課税され、宅地並み課税となることから概ね100倍から200倍程度になることが予想される。

Q 今後、幡豆地区で市街化調整区域から市街化区域へ編入する計画は。

A 編入する計画はない。

その他の質問

・コンパクトシティ政策に基づく西尾市立地適正化計画

一般質問 Q & A



資質向上をめざす無所属の会
佐々木 映美 議員



詳細は
スマホで
チェック!



子育て世帯に選ばれるまちにするために

Q 学校へ行きにくい子どもたちのためのフリースペースなどの設置状況はどのようなか。

A 不登校の児童・生徒が別室登校できるスペースとして、中学校は全ての学校が常設、小学校及び義務教育学校は7つの学校が常設し、他の学校は必要に応じて設置できる体制を整えている。

Q 不登校にならないように本市の教育にイエナプラン教育を導入することを検討しないか。

A イエナプランという名称を掲げることとは考えていないが「全ての子どもと大人はそれぞれかけがえのない価値を持っている」や「その人の環境や背景に関係なく、自分らしく成長していける」などの考え方を大切にしながら教育活動を展開しており、今後も子どもたちが通いたい学校となるような学校づくりに努めていく。

Q 有機農業推進に向けての本市の

考えはどのようなか。

A 環境負荷低減事業活動に関する事業活動の一つとして、有機農業の推進は必要なことと考えており、生産者や関係機関の意見を聞きながら、今後の取組を検討していきたい。

Q 保育園・幼稚園の給食に、有機食材や減農薬で作られた食材を取り入れることを検討しないか。

A 食材を使用するにあたり、安定的な供給や価格の選定が必要になる。今後、農水振興課と連携し、実態把握や調査の結果を踏まえ検討していく。

Q まずは、特別栽培米を取り入れることを検討しないか。

A 必要な量の安定供給、購入費用の増額による予算と給食の質のバランス、園ごとに主食の提供方法が異なるため、一律に取り入れることが難しい現状である。

Q 多子世帯への支援充実のため、入学祝い金の新設を検討しないか。

A 入学祝い金は県内で行っている市町村がいくつかあり、定住促進に繋がる有効な施策の一つであると考えている。今後、調査・研究していく。



公明党西尾市議団
大塚 久美子 議員



詳細は
スマホで
チェック!



子どもも親も安心して暮らせる取組を

Q SNSなどを通じて、子どもたちに裸や下着姿などを自撮りさせる手口が全国的に広がり、県内でも被害が確認されている。愛知県警等が被害を防止する策として開発したアプリ「コードマモ」の周知・啓発を行わないか。

A 保護者等への啓発を行うかは、学校現場や西尾市PTA連絡協議会などの意見も参考に判断する。

Q 私立保育園における医療的ケア看護職員等の配置に要する経費について、国・県と同様に補助を考えないか。

A 補助の実施に向けて検討する。

いつ起こるかわからない災害に備える取組を

Q 能登半島地震での教訓を踏まえ、今後の災害に想定される最大避難者数などを基に携帯トイレの備蓄計画の見直しと、発災直後の適切な携帯

トイレの使用方法を各避難所の運営マニュアル等に反映する必要があるが、見解はどうか。

A 備蓄計画を検討し、避難所運営マニュアルへの携帯トイレの使用についての記載とともに、市民に対しては携帯トイレも備蓄するよう、広く呼びかける。

Q 本庁舎などエレベーターのある施設にエレベーター用防災チェアの設置を考えないか。

A エレベーター内の防災対策は必要であるため、備蓄ボックスの設置を含め施設管理者と検討する。

Q 誰でも避難所を開設・運営できるファーストミッションボックスは、初めに（ファースト）やるべき任務（ミッション）を記載した手順書と、最低限必要となる資料を入れた箱（ボックス）だが、どのように考えるか。

A 今後、活用できるか調査・研究していく。



一般質問 Q & A



新政令和
中村 直行
議員



詳細は
スマホで
チェック!



困難事例に対応する基幹型地域包括支援センターを

Q 本市の高齢化率に伴って、介護ニーズはどのように変化していくと見込んでいるか。

A 高齢化率は、26年後の2050年には約8%上昇し、要支援要介護認定者数、介護給付費または介護施設利用者数は現在の約1.3倍に増加すると推計している。

Q 地域包括支援センターは、地域住民からの相談対応に追われ、電話が頻繁にかかっているが、この状況に対して本市はどのような支援を考えているか。

A ケアマネジャーのスキル向上のため、愛知県市町村振興協会と共催で年2回「介護支援専門員研修」を開催し、多岐にわたる相談支援に対応できるよう支援している。

Q 基幹型地域包括支援センターを設置し、地域包括支援センターの負担を軽減する計画はあるか。

A 基幹型地域包括支援センターの設置計画はない。長寿課を核とし

て、基幹型に求められる役割を担っていると考えている。

Q 成年後見制度の効果的なPR方法とは、具体的にどのようなことを考えているか。

A 「いげたネット」を活用し、利用案内や研修情報などを発信することで、必要な方への情報提供に努めていく。

Q 本市における、ひきこもり状態にある方の推定人数と年齢層は。

A 内閣府調査結果に基づき、西尾保健所が算出した推計人数は、15〜39歳では494人、40〜69歳では1142人である。

Q 複合化・複雑化した支援ニーズに対応していく包括的な支援体制を構築しなければ、本市における地域共生社会の実現は困難と考えるがどうか。

A 全世代に対応した総合相談窓口の必要性を感じており、地域共生社会実現のための新たなセーフティネットとして、重層的支援体制整備事業への移行に関する調査・研究に着手した。



新政令和
松井 晋一郎
議員



詳細は
スマホで
チェック!



共同親権制度導入開始に向けた準備を

Q どのように制度の情報提供をするのか。

A 離婚届の用紙を取りに来る人には、未成年の子がいるか必ず確認し、必要な案内と法務省作成のパンフレット「子どもの養育に関する合意書作成の手引きQ&A」を渡している。施行後の離婚届の様式に基づき、共同親権についても案内できると考えている。

Q 当事者への制度の周知と担当職員研修についての考えは。

A 当事者等が用紙を取りに来庁される際に案内できると考えている。また、担当する職員は、法務局主催の研修会などに積極的に参加していく。

Q 父母の協議で合意できない場合は家庭裁判所が判断するところだが、この間の本市の関わりはどのようなか。

A 市が直接関与することはないが、家庭児童支援課に配置されている母

子父子自立支援員が、情報提供とともに関係機関につないでいる。協議離婚が困難な場合は「法テラス」や市民法律相談、県母子寡婦福祉連合会の弁護士相談を案内している。

Q 子の最善の利益のために協力できるよう、相談支援窓口の開設を検討しないか。

A 子ども専用の相談窓口の設置や定期的な調査等の体制整備については、国の動向を注視し、適切な対応に努める。

地域コミュニティ活動の更なる促進を

Q 町内会の高齢化などの理由により、水路・側溝清掃などの重労働を伴う作業が維持できない町内会が始めている。どのような取組が必要と考えるか。

A 隣接する町内会や校区全体で相互協力体制を図ることや、作業時期や回数の見直しも考えられる。土砂の回収等については相談があれば対応していく。

一般質問 Q & A



日本共産党西尾市議員
前田 修



詳細は
スマホで
チェック!



高校生の給付型奨学金制度は

Q 利用しやすくなるよう利用基準を緩和しないか。

A 現在のところ考えていない。

Q 西尾市より低い成績要件は、西三河で5市町あり検討すべきである。また、何らかの家庭の事情で、就学の継続が困難となる家庭への緊急奨学金制度を検討しないか。

A 近隣市の状況を参考にし、調査・研究していきたい。

公共施設の統廃合計画は

Q 公共施設の廃止、統合、改修について、決定前の段階で市民合意を得る必要があると考えるがどうか。

A 正式決定する前の早い段階で説明会などを行い、市民合意を得られるように努める。

Q 高齢者など、施設を利用していただく方々の代替措置が講じられないまま廃止し、サービスを受けられなくなるということはないと考えてよいのか。

A 利用のニーズがある限りは、用途は原則残していきたい。

高齢者に補聴器補助を

Q 高齢者を対象に、補聴器購入の補助をすることで、社会参加を支援し、認知症予防にも通じることから補聴器の購入費を助成する自治体が増えている。制度を実施しないか。

A 現在、助成制度は考えていないが、近隣市の状況を引き続き注視していきたい。

要介護認定者に「障害者控除認定書」の送付を

Q 要介護認定者へ「障害者控除対象者認定書」を送付する自治体が急速に増え、所得税控除の申請漏れの防止に役立っている。本市も認定書の送付をしないか。

A 市民の利便性の向上に有効であり、本市においても検討が必要である。令和7年度に国の標準準拠システムへの移行が予定されており、必要コストの算出などの調査・研究から着手していきたい。

幡豆地区のまちづくりを

Q こどもの国周辺の魅力づくり及び寺部海岸周辺の整備促進について、具体的な考えはどのようなか。

A 三河湾を望むことのできるこのエリアを交流拠点として位置づけ、調整区域であっても宿泊施設や土産店などの建設が可能となる観光開発区域を指定している。

Q 観光振興という側面、駅から観光地を結ぶバス運行を考えないか。

A 平成28年度と29年度の夏休み期間に試験運行を行ったが、費用対効果などを検証した結果、本格実施には至らなかった。しかし、駅からの二次交通の充実さらなる観光客の誘客につながると考えるので、他の観光地における取組について、調査・研究する。

Q 名鉄西尾・蒲郡線存続に向けて、名鉄との今後の交渉スケジュールは。

A 11月下旬に開催予定の名鉄西尾・蒲郡線対策協議会総会において、存続問題についての中間報告を行い、



新しい風
小林 孝幸
議員



詳細は
スマホで
チェック!



年度末までには一定の方向性を示したい。

Q 名鉄西尾・蒲郡線の令和4年度実績として7億8224万9千円の赤字額となっているが、その内訳はどのようなか。

A 運賃を主とする収入3億3118万1千円に対し、支出は人件費5億2217万6千円、修繕費1億5520万1千円、燃料費等の経費2億668万7千円、減価償却費1億4817万6千円である。

Q 名鉄西尾・蒲郡線の存続に向けて本市の姿勢はどのようなか。

A 高齢者や学生などの交通弱者にとって不可欠な交通手段であるとともに、沿線地域の活性化にも不可欠な社会基盤である。もし仮に廃線となれば、地域の衰退が危惧され、本市にとって大きな損失になる。存続問題を本市の最重要課題と位置づけ、今後も蒲郡市と共同のもと、国・県にも協力いただき、問題解決に向けて誠心誠意取り組んでいく。

その他の質問

・県有地の有効活用検討について
・本市が目指す情報発信は

一般質問 Q & A



日本共産党西尾市議団
牧野 次郎 議員



詳細は
スマホで
チェック!



高齢者の見守りを

Q 孤立、孤独高齢者世帯の状況はどうか。

A 実態把握は大切だが、現実的には厳しい。支援を求める声を上げやすく、周りが気づき対処できる環境を整えることが重要と考え、社会福祉協議会や地域包括支援センターなどと検討していく。

Q 見守り活動はどのようなか。

A シルバーカード調査のほかに、電気やガス、水道等の利用状況などを通じての「高齢者見守り事業」「配食サービス」「緊急通報装置の貸与」ごみ出し支援の「にこやか収集」などがある。

全国で進む18歳までの医療費の完全無料化を

Q 全国・県内や近隣市町の動向はどうか。本市も18歳まで通院費も無料化をしないか。

A 全国・県内では約7割が実施しており、近隣市町では4市町が実施

し、2市が準備をしていくとのこと。現状において、格差が生じていると言われても仕方ない。課題と認識しているが、直ちに拡充は考えてない。

教育にかかる保護者負担の軽減と学校給食費の無償化へ

Q 給食費無償化の近隣市の状況と無償化の意義をどのように考えるか。

A 完全無償化は豊田市、安城市、みよし市で、岡崎市は毎年4月の1か月間を無償化している。保護者の負担を軽減し、全ての児童生徒に確実に支援が届くことが無償化する意義であると考えている。

Q 法律には義務教育は無償とあるが、給食は教育の一環として考えているか。

A 大切な教育の一環と捉えている。学校給食費の無償化に取り組まないか。

A 子育て支援施策の一つと認識しているが、限られた財源で教材の充実や老朽化した学校施設整備を進めていくことを優先していきたい。



新しい風
牧 一心 議員



詳細は
スマホで
チェック!



交通見守りを行う旗当番の現状は

Q 小学校低学年の子どもを持つ保護者が、旗当番に参加するために子どもを一人で家に残さざるを得ない状況が発生している。対応策はあるか。

A 対応や実施方法の見直し等については、まずはPTA等において検討していくべきものであると考えている。

Q PTAに相談しても十分に対応してもらえない場合、保護者の要望をどのように扱うべきか。先生がPTAの委員会で議題として取り上げることが可能か。

A まずはPTAの役員に相談すべき。PTAの中には教員も含まれているため、学校に相談があった場合には、PTAの会合の場で、困り感を伝えることはできる。

公共施設のエネルギー性能の向上を

Q ZEB（省エネ・創エネを実現

すること）を進めるための計画は。

A 来年度が地球温暖化対策実行計画（事務事業費）の見直し年度にあたることから、公共施設のZEB化を見直していく。

Q ZEBに対応した仕様を盛り込むための入札要件は、どのように変更するのか。

A 新築や建て替えの際には、できる限り設計業務仕様書に「ZEB Ready」の水準を目指すことを明記して、設計業務の入札に臨んでいきたい。

Q 公共工事ではコスト回収ができないとのことだが、民間資金の活用を検討しないか。

A 関係部局とPPAモデルと呼ばれる民間資金を活用した太陽光発電の事業モデルについて、調査・研究をしていく。

Q ファシリティマネジメント会議でZEB化促進を扱うのか。

A 取り組んでいくテーマと考えている。

一般質問 Q & A



資質向上をめざす無所属の会
鈴木 規子 議員



詳細は
スマホで
チェック!



定員適正化計画の考え方は

Q 全国の類似19団体の平均と比べ79人、近隣市をみても80人も少ない。市の定員適正化計画では職員を減らし過ぎたという現状であるが、充足を急ぐべきではないか。

A 優秀な受験者が多い場合などは、予定人数を上回る採用を行う。

Q このままでは、年代構成も不均衡、将来の基幹職員も少なくなるが、採用はどのように進めるのか。

A 職務経験者や就職氷河期世代など中途採用も増やしていきたい。

Q 会計年度任用職員が全体の53%と多いが、勤務経験を把握した上で正規職員に採用すべきではないか。

A 保育士など採用しているが、今後も、適正な選考を通じて採用する。

児童クラブ民間委託計画の健全化は

Q 26クラブの公募では同じ業者が採択されない縛りはかけられないと

いうが、別々の業者選択は可能ではないか。1つは直営を残さないか。

A 募集条件を付すことにより、2つの異なる事業者が選定できるよう検討している。直営を残すメリットもあればデメリットもあり、関係者とのヒアリングで直営は残さないことの方がよしと判断した。

Q 支援員は週3日以上勤務に限らず、週2日・1日も採用したと聞くがどうか。

A 個別に判断して採用していく。

Q すぐーるを使った市独自のシステムを構築し、経費を削減しないか。

A すぐーるは活用している。必要性について再度検討していきたい。

Q 18時までの預かりで十分なクラブもある。民間委託によって一律に19時まで延長する必要があるのか。

A ニーズに合わせて検討していく。

Q 委託となった場合、学校との連携や個人情報保護はどうなるのか。

A 子育て支援課と学校との相互協力に努め、守秘義務を徹底させる。

Q 市長は問題発生時に責任を取るのか。

A 責任を持って対応していく。



新しい風
福西 章人 議員



詳細は
スマホで
チェック!



地域農業を守るための地域計画の策定と農業振興計画を

Q 地域計画策定に向けた協議実施の現状はどうか。

A 市内17地区で地域計画を策定することとし、5月末時点では6地区で協議を実施した。協議の参加者は西尾市、地区担当の農業委員会委員や農地利用最適化推進委員、JA西三河の理事と担当者、担い手農家、西尾土地改良区の担当者で、将来的な農業や農地の在り方について話し合いを実施している。

Q 土地所有者の意見はどのように地域計画に反映するのか。

A 地域のJA西三河理事や農業委員会委員、農地利用最適化委員などに伝えていただくことで、地域の声として計画に反映させていく。

Q 地域計画の策定後は農振除外の手続きにどのような影響があるか。

A 地域計画策定後に、地域計画内の農地に農振除外を行う場合、改めて協議を行い、地域計画の変更をす

る必要がある。

Q 本市の農業を発展させるための農業振興計画はどのようなか。

A 農業振興計画について策定されたものはないが、にしお未来創造ビジョンで「新技術導入により、生産性が向上した稼げる農業」を目指す姿と位置付けている。

Q 農業振興計画を策定しないか。

A にしお未来創造ビジョンや食育推進計画、現在策定を目指している地域計画があり、これらの計画の見直し時期などを考慮しつつ、計画策定の有効性を調査研究していく。



一般質問 Q & A



西尾みらい
山本 道代
議員

郷土愛を育む歴史・文化資源の活用は

Q 指定文化財等の管理状況はどのようなか。

A 市内には国指定10件、県指定46件、市指定171件、合計227件の指定文化財があり、これらの多くは所有者である寺院や神社、地元保存会等の尽力で守られている。この活動を支えるため、保護管理委託料として毎年1件当たり、三河万歳や鳥羽の火祭りなどの民族文化財には9万円、建造物及びその附属物はそれぞれ9千円と1500円、仏像や古文書など、その他の有形文化財や天然記念物には3千円を支払っている。また、大規模な修理等を行う際は、その費用の一部を補助金として助成している。

Q 積極的な公開・活用の取組はどのようなか。

A 平成25年から「新編西尾市史」の編さん事業を行っており、調査過程での中間報告展や新刊の発刊時の記念特別展を岩瀬文庫で開催し、地域の文化財を展示公開している。ギャラリートークや展示図録での解



詳細は
スマホで
チェック!



説を通して、その価値を紹介している。

地域に残る祭礼や伝統芸能である無形民俗文化財は、動画や貴重な記録写真などをデジタルアーカイブ「西尾祭時記」として編集し、令和4年からWeb公開している。

郷土を大切に作る人材育成を

Q 国語科や道徳科の授業で、日本や自分の町を大切にしたいという思いが育まれるような場面はあるか。

A 中学校の国語科の指導事項の一つとして「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」があり、我が国の歴史の中で創造され、継承されてきた伝統的な言語文化に親しみ、継承・発展させる態度を育てることを目標としている。

道徳科の授業では「優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する」とともに、日本人としての自覚を持って国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努めることに関する内容を扱うことになっている。



資質向上をめざす無所属の会
杉浦 功記
議員

当事者に寄り添った結婚支援を

Q アンケート調査の結果を踏まえ、どのような結婚支援を実施予定か。

A 西尾市ならではの交流婚活イベントを2回、お悩み相談会を4回開催していく。また、マッチングアプリの利用、ギフトコードも配布する。

Q 婚姻数減少はお見合い減少に比例するとも言えるが。

A アンケート結果からも、お見合いの形をつくることは方策の一つ。
Q アプリやイベントでは魅力を生かし切れない方がいる。お見合いや紹介に長けた「お見合いコンシェルジュ」を募りマッチングさせれば、出会いの促進になるのでは。

A 一歩を踏み出せない方の背中を押すため、出会いのコーディネートは有効。興味深い取組であるため先進地の事例等、詳細を調査する。

Q 各部署が連携した人口減少対策は現状不十分の模様。プロジェクトチーム（PT）を立ち上げないか。

A PT等、全庁的に推進できる最適な体制を考える。

問題が未解決のまま進む屋内温水プール新設計画の是正を

Q 検討委員会について、施設計画だけ立てて改善等モニタリングに関わらなければ計画が無責任となる。PDC Aサイクルを継続的に回すために、関係部局を全て含んだ組織とする方が望ましいのではないか。

A 今回の組織は整備内容を検討するものであり、完成後のモニタリング組織と必ずしも同じメンバーで議論する必要はないと考える。

Q コストに見合う利用者数等、目標数値を設定すべきでは。目標が大幅に未達の場合、学校授業の無い期間長長期休館する等、経営感覚とコスト意識を持ち、リスクを想定して善後策を決めておくべきではないか。
A ライフサイクルコストの目標数値は設定するが、それらの数値に達しなくても、施設を利用停止することとは考えていない。



詳細は
スマホで
チェック!



議会報告会開催

議会報告会 2024 を開催しました

市民に開かれたわかりやすい議会を実現するため、議会が議会活動の状況を市民の皆様へ直接報告・説明する議会報告会 2024を開催しました。

日時 令和6年5月12日（日）
午前10時～午前11時40分

場所 市役所5階 51会議室

内容 【第1部】 議案等の審査状況の報告及び各常任委員会テーマを設定した報告
【第2部】 質疑応答・意見交換

参加人数 会場 30人
Zoom 21人

まとめ

昨年実施したアンケート調査に基づき、第1部の報告内容の見直しをして開催しましたが、昨年よりも参加者が減ってしまいました。より多くの市民の皆様と議員が接していただくための周知方法も大きな課題と考えます。

今後においても議会報告会の在り方等について、さらに議会として検討してまいります。

ご参加いただきありがとうございました。

会場で出された質問に対しまして、回答を西尾市議会のホームページで公表しています。

アンケート結果（一部抜粋）

問 第1部・議案等の審査状況等の報告について

（回答数：24人）

- ① 分かりやすかった…6人
- ② ある程度分かった…14人
- ③ 少し分かりにくかった…4人
- ④ 分かりにくかった…0人

問 第2部・質疑応答、意見交換について
（回答数：19人）

- ① 良かった…7人
- ② まあ良かった…8人
- ③ あまり良くなかった…4人
- ④ 良くなかった…0人

問 時間について
（回答数：21人）

- ① 長かった…1人
- ② 少し長かった…2人
- ③ ちょうどよかった…9人
- ④ 少し短かった…4人
- ⑤ 短かった…5人



議会報告会の様子

議会活動

令和5年度 行政視察受入れについて

西尾市の事業が気になる！ 受入れ件数 15件

令和5年度は15市町の議会が本市の先進的な取組についての調査研究のため、行政視察にお見えになりました。

関心を多く集めている視察項目は「LINEを活用した行政サービスのデジタル化について」で、昨年の9月から道路や公園の損傷をLINEで西尾市に通報できる取組を開始したことなど、デジタル技術を活用した行政サービスの向上についての取組などを視察されました。



視察受入れの様子
令和5年 10月 18日山形県米沢市議会様

「春の全国交通安全運動に伴う人波作戦」に市議会も協力

春の全国交通安全運動が4月6日（土）から15日（月）までの10日間、県内一斉に展開されました。本市もこの運動の一環として、4月10日（水）に人波作戦（街頭一斉啓発）を実施し、市議会も協力しました。



人波作戦の様子

令和6年度西尾市水防訓練に市議会も参加

5月26日（日）に矢作川志貴野地区河川防災ステーション付近の矢作川左岸河川敷で、台風や集中豪雨、高潮などの災害に備える令和6年度西尾市水防訓練が開催されました。市議会からも正副議長をはじめ、経済建設委員会委員も参加し、出水時の被害軽減する訓練を行い、水防意識の高揚が図られました。



水防訓練の様子

審議結果

01 / 4月臨時会(4月 11日) で審議され可決された議案等

- ★西尾市監査委員に糟谷 修氏を任命することに同意しました。
★西尾市固定資産評価員に犬塚佐重喜氏を選任することに同意しました。

条例など	専決処分の承認について（西尾市市税条例の一部を改正する条例）
	専決処分の承認について（西尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
	専決処分の承認について（令和6年度西尾市佐久島診療所事業特別会計補正予算（第1号））
	西尾市市税条例の一部を改正する条例の制定について

02 / 4月臨時会(4月 24日) で審議され可決された議案等

契約など	工事請負契約について（奥田地区津波避難タワー建設工事）
	工事請負契約について（治明地区津波避難タワー建設工事）
	工事請負契約について（園舎改築工事）
	工事請負契約について（テニスコート施設整備工事）
	工事請負契約について（焼却施設更新工事）
	工事請負契約について（長寿命化改修工事（その1））
	財産の取得について
	損害賠償の額の決定について
令和6年度 補正予算	令和6年度西尾市一般会計補正予算（第1号）



03 / 6月定例会で審議され可決された議案等

- ★人権擁護委員に、早川里香氏、米津登喜代氏、平岩しのぶ氏を推薦することに同意しました。
★西尾市監査委員に黒辺一彦氏を選任することに同意しました。

条例など	西尾市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
	西尾市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
	道の駅にしお岡ノ山の指定管理者の指定について
	古川緑地（岡ノ山遊ぼう茶広場）の指定管理者の指定について
	愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
	工事請負契約の変更について（大規模改修工事）
	工事請負契約の変更について（大規模改修電気設備工事）
令和6年度 補正予算	令和6年度西尾市一般会計補正予算（第2号）

04 / 6月定例会に提出された陳情書

陳情書	日本政府にミャンマー軍が実施した徴兵制に対し、在留ミャンマー人、ならびに日本への避難を希望する若者たちの安全を確保するよう求める意見書の提出を求める陳情書	趣旨採択
	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査と自粛を求める陳情書	不採択

審議結果

05 / 議員の賛否の分かれた議案等

4月臨時会及び6月定例会へ提出された議案のうち、賛否が分かれたものについて掲載します。

議案名	議決結果	会派・議員名・表決態度																														
		新政令和							新しい風				西尾みらい		自民隆盛会		共産党		公明党		賛同向上をめざす 無所属の会		無所属									
		神谷庄二	鈴木正章	稲垣一夫	松井晋一郎	渡辺信行	本郷照代	青山繁	中村直行	中根志信	中根文彦	小林孝幸	福西章人	牧西一心	磯部雅弘	藤井基夫	黒辺一彦	山本道代	永山英人	神谷雅章	松崎隆治	牧野次郎	前田修	大河内博之	大塚久美子	鈴木規子	佐々木映美	杉浦功記	筒井登	中村眞一	犬飼勝博	
西尾市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道の駅にしお岡ノ山の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○
西尾市監査委員の選任の同意について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「○」…賛成 「×」…反対 「※」…議長のため採決に加わりません。

全国市議会議長会・東海市議会議長会表彰

4月18日開催の東海市議会議長会定期総会及び5月22日に開催の全国市議会議長会定期総会において、議員在職25年以上功勞として鈴木規子議員、15年以上功勞として稲垣一夫議員、永山英人議員、松井晋一郎議員が表彰を受けられましたので、6月25日に議長より表彰状を伝達されました。



稲垣一夫議員 鈴木規子議員 永山英人議員 松井晋一郎議員

広報委員会の新メンバー

広報委員会も新しいメンバーとなりました。引き続き皆様方からのご意見、ご指導頂ければ日々の励みとなります。また1年、どんなことが議会で取り組まれているのか、委員内でしっかり協議をして、伝わりやすい紙面作りに励みます。1年間よろしくお願いします。



※一般質問の記事については、質問議員から提出された原稿をもとに作成しています。

西尾市議会 広報委員会

電話 65-2182
FAX 54-0311

- ◎委員長 ○副委員長
- | | |
|-------|-------|
| ◎青山 繁 | ○前田 修 |
| 佐々木映美 | 中村 直行 |
| 中根 文彦 | 中根 志信 |
| 黒辺 一彦 | 大塚久美子 |
| 本郷 照代 | 神谷 雅章 |

広報委員

この8月号から、新しい編集委員でスタートします。もっともっと議会だよりファンを増やし、議会に関心を寄せていただきますよう、私たち編集委員はもとより、議員全員一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

また、市政世論調査によると、2人に1人は議会だよりを読んでいるだけではありません。この8月号から、新しい編集委員でスタートします。もっともっと議会だよりファンを増やし、議会に関心を寄せていただきますよう、私たち編集委員はもとより、議員全員一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

編集室 No.155

お知らせ

次回 9 月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28 議会運営 委員会	29	30	31
9/1	2 本会議 予算決算 委員会	3 本会議	4 本会議	5 本会議 (予備日)	6	7
8	9	10 企画総務 委員会 ・分科会	11 厚生環境 委員会 ・分科会	12 文教交流 委員会 ・分科会	13 経済建設 委員会 ・分科会	14
15	16 敬老の日	17	18	19	20 予算決算 委員会	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 議会運営 委員会	25	26	27 本会議	28

会議は通常 10 時開会です。
※予定は変更になる場合があります。

議 会 を 聴 く

西尾市議会は、『開かれた議会』を目指し、議会を公開しています。傍聴をご希望の方は、議会開催日に議会事務局(6階)までお越しください。

- ・議場での傍聴………本会議
- ・委員会室での傍聴…常任委員会、議会運営委員会、
全員協議会、部会

表 紙 の 写 真

タイトル：水無月の彩り
写真の説明：三ヶ根山スカイライン第1見晴台の近くにある
あじさい畑にて撮影。
色彩豊かなあじさいが心を癒してくれます。

表紙に掲載する写真を募集します

「にしお市議会だより」は市民の皆さまにより身近に感じていただくため、表紙に掲載する写真を募集します。テーマは「あなたが好きな西尾のこんなところ」です。撮影された方のお名前・作品タイトルなどを裏表紙で紹介させていただきます。応募にかかる詳細については、議会事務局(Tel65-2182)にお問い合わせください。次号は、あなたの写真が表紙を飾るかもしれません。ぜひご応募ください。

議場見学をしませんか？

町内会などの行事、ご家族、ご友人同士でお誘いあわせの上、お気軽にお越しください。詳しくは、議会事務局(Tel65-2182)へお問い合わせください。



議 会 を 見 る

放送チャンネル

ケーブルテレビ「キャッチネットワーク」
地上デジタル 112ch

日 時

9月 6日(金) (9月3日一般質問分)

9月 9日(月) (9月4日一般質問分)

9月27日(金) (9月5日予備日分)

※いずれも10時から放送します。

インターネットで議会を見てみよう

西尾市ホームページまたは
右記QRコードからアクセス
できます。



音訳版・点字版のにしお市議会だより

目が不自由な方などのために、音訳版・点字版のにしお市議会だよりを作成し、お渡ししています。希望者は市社会福祉協議会へお問い合わせください。音訳版は市ホームページで公開しています。

市社会福祉協議会
(☎56・5900／総合福祉センター内)
閤福祉課(☎65・2113)

